

2023年4月10日

各 位

会社名 株式会社 東京通信グループ
代表者名 代表取締役社長 CEO 古屋 佑樹
(コード番号: 7359 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 C F O 赤堀 政彦
(TEL. 03-6452-4523)

カジュアルゲーム×GameFi Economy 構築に向けた進捗状況に関して

当社は、カジュアルゲーム×GameFi Economy 構築に向けた進捗状況に関して以下のとおりお知らせいたします。

1. 本件背景及び進捗状況

当社は、「創造によって世界中のエモーショナルを刺激する」というパーカスのもと「Digital Well-Being」に向け、「人々の心を豊かにするサービスを創造し続ける」ことで中長期的な企業価値の向上を図り、持続的な成長の実現に向けて積極的な事業活動を推進しております。

メディア事業では、2022年12月にGameFi領域への参入を決め、新たな市場へのユーザー流入に向け、当社が培ったカジュアルゲーム開発力と日本市場におけるモバイルゲームダウンロード数第1位を誇るダウンロード獲得能力を活かして(※)、ブロックチェーンゲームの開発を行い、カジュアルゲーム×GameFi Economy の構築を目指しております。

これに向け、最初のステップとして、ポイ活×カジュアルゲームを推進し、AMAZON ギフト券や日常的に活用できるポイントをインセンティブとして設計した「ポイ活ソリティア」「ラクラクソリティア」をリリースすることで、継続的にプレイ頂けるポイ活ユーザーの獲得に成功しております。今後は、各種キャッシュレス決済サービスのポイントや日常的に活用する店舗との連携を進める予定です。

また、その次のステップとしては、当社の4,000タイトル以上のゲームコンテンツ開発の知見をGameFi及びブロックチェーンゲームに活かしてコンテンツの開発及び提供を行いながら、暗号資産発行体との連携を進める方針です。

※ (出所) data.ai 社『モバイル市場年鑑』(2023)

<ポイ活ソリティア>



<ラクラクソリティア>



両アプリとともに App Store 無料ゲームランキング 1 位獲得

2. カジュアルゲーム×GameFi Economy 構想に関して

当社の 4,000 タイトル以上のゲームコンテンツ開発の知見を活かして、カジュアルゲーム×GameFi、ブロックチェーンゲームの開発を進め、単にスキマ時間を消費することに留まらず、トークンや暗号資産と交換できるようにする方針です。これにより、①広告視聴による商品認知効果、②インセンティブによるポイント / トークン獲得、③獲得ポイント / トークンによる消費行動という一連の流れを確立し、ゲーム×消費の新しい経済活動を確立したいと考えております。

(参考) カジュアルゲーム×GameFi Economy 構想



3. 今後の見通し

今後は、各種キャッシュレス決済サービスのポイントや日常的に活用する店舗、暗号資産発行体との連携を進める方針です。なお、本件に伴う業績への影響は軽微であります。

以上